

PTAだより

大田市立井田小学校 No. 2



教育講演会に参加して

**「教育講演会
「ようこそ先輩シリーズ第2弾」
山陰中央新報製作センター
代表取締役社長 笠井耕助氏を招いて**

二月二十日子供達の公開授業の後、教育講演会がありました。ようこそ先輩シリーズ第二弾で井田小学校先輩、菰口地区出身の笠井耕助様をお迎えして「地方紙と私」という演題でお話しいただきました。

笠井様は山陰中央新報社記者として勤められ現在は同社の製作センター社長として活躍されておられます。最初に新聞ができるまでの話をされ、今ではコンピュータの作業が殆どで印刷機械も高性能になり見やすい紙面になり、又、印刷工場も地震災害等の対策がされており、常に読者に情報提供できることでした。

そして地域との共同、愛される新聞地域社会への文化貢献（地域文化センター）等にも取り組んでおられるそうです。今までの新聞記者の経験や地域との関わりから、これからの地域の在りようについても話され、現在は松江に住んでいるが帰郷の折、人が減り、空き家が増えていくのはさみしいばかりですが、子供の頃育った懐かしい思い出、故郷での暮らし、親の姿、大人の笑顔の中で自分たちは成長してきた。そして物作りの原点は、すべて地方から出てきているというお話しでした。

当日は今までにない多くの参加者があり大変貴重な聴講ができ、この会を開かれた公民館、婦人会、関係者の方々に御礼申し上げます。



母親委員会の活動

母親委員

今年度母親委員会として『読書について』活動しようということになりました。年度も押し迫った三月六日でしたが、沢山の保護者の方に集まって頂きました。

まず、図書室での本の整理。なかなか縁がない図書室初めてじっくりと見ました。もう古くから置いてある本もあるようで、私が幼い頃読んだ証が図書カードに書いて

てありました。もう、二十五、六年前のものです。懐かしい名前もたくさんありました。その後の読書についての話では、各家庭で読み聞かせや読書についてのなかなか聞けない話を聞き、これまで本から遠ざかってきた我が家を反省。大きくなっても読み聞かせには良い効果がたくさんあるようです。みなさんもぜひ我が子との読書の時間を！

あ！ なつかしい、この本。



卒業にあたり

長女が小学校に入学してから、今思えば最初の成長と共に親としての自分の成長の年でもありました。初めは、PTA活動に父親が参加する事はあまりないだろうと思っ

いまして、結構出番の多さにビックリしました。また、事業部長をさせて頂いた時には、夫婦そろって作業等、ご協力頂きました。ありがとうございました。

平成二年、上の子が井田幼稚園に入園してから十九年。その間、校舎も変わり、いろいろな方々と出会いお世話になりました。貴重な経験、体験をさせて頂いた我が家の四人の子供達に感謝です。春を迎え、また新たなスタートです。いつでも見守り応援しています。先生方、PTA会員、地域の皆様、お世話になりました。

思い起こせば、井田小学校に幼い娘の手を引いて、桜の満開の校庭を親子でドキドキして歩いたのは二十五年前のことでした。長女から四女までの二十五年の長い時を井田小学校と共に生きてきたのだと、今心から実感しています。小学校の建て替え、皆で巻いたジャンボ巻きずし、全校で歩いたウォークラリー、大きな声で応援し走った運動会、まだ小さくて初めての大きなプールでおぼれながらも最後まで泳ぎきった我が子に涙した水泳大会、次から次へと思い出はつきません。いつも子供だけでなく親の姿にも目を向け、相談のついでに泣いて下さった先生、子供の良ことをすぐほめて下さりどんなに誇らしげに思ったことか。井田小学校と沢山の先生方との出会いは子供達はもちろん親も成長させて下さいました。心から感謝しています。本当にありがとうございました。

四名の卒業生、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。



小学校のPTAを卒業される会員の皆様方には、長きにわたり井田小学校ならび地域の皆様にご尽力頂きありがとうございます。今後、小学校のPTA会員は少なくなる傾向にあります。この度卒業されるPTA会員の皆様方には、OBとしてあらためて井田小学校ならび地域の皆様にお力添えを頂ければと思っております。

平成20年度の主な活動（報告）

- 研修部
 - ・研修大会への参加（8、11月）
 - ・広報活動（年2回）
 - ・教育講演会（2月）
 - ・親子ふれあい活動（7月）
 - ・すくすく委員会（6、1月）
 - 早寝ンピックに向けて
 - ・救命救急法（7月）
- 事業部
 - ・環境整備（校庭整備、田畑整備、草刈り）
 - ・アルミ缶等リサイクル活動（年3回）
 - ・奉仕活動
- 母親委員会
 - ・図書室の整備
 - ・給食試食会
 - ・学年会
 - ・研修大会への参加（6、8、11、12月）

OB会員、地域の皆様方のご理解、ご協力のおかげで沢山の活動をすすめることが出来ました。今後ますますご活躍を願っています。